

## 議会報告会を開催しました

9月定例会の議会報告会を開催しました。4会場で延べ91名のご参加をいただきました。

【第1部】9月議会の報告      【第2部】意見交換（公共交通の現状とあり方について）

開催年月日	場 所	参加者数
平成25年11月20日(水)	善防公民館	12
平成25年11月21日(木)	北部公民館	25
平成25年11月25日(月)	市民会館小ホール	18
平成25年11月26日(火)	南部公民館	36



北部公民館(11月21日)

### ■いただいた意見と回答、要望(アンケート含む)

#### 【9月議会の議案について】

○市長の信任案を出す議会など聞いたことがない。判決で明確になっていることについて、任命権者の市長に責任を取らせないままで市政がうまくいくのか。

→信任決議は可能で事例もある。教育長の選任時に双方からの聞き取りはできなかったが、市長もその内容については把握しているとのこと、議会は同意したものです。

→市長からは、係争中である本件については時間が必要であり、市民の代表としての議会の意見を聞きたい。また、議会の判断があれば真摯に受け止める主旨の答弁があった。そのため議会としての態度を明確にすべき必要があり、不信任案を含めて確認したが出さないとのことであった。結果として少ない事例ではあるが信任案が議決された。人権問題は別問題として認識しています。

○議会における人事案件の取り扱いについて、審議時には文書が議員に届いている。即決せずに休憩を挟んだり、委員会審議での調査など時間をかけるべきではなかったのか。

→本会議開会の直前に文書が届いた。人事案件の委員会付託は事例がないため即決してきた。そのときの判断であって、指摘・批判はやむを得ないと捉えています。

#### 【意見交換のテーマ「公共交通の現状とあり方」】

○公共交通は営業の収支を考えるより、福祉施策の意味合いで充実させるべきと考えるが、現状は地域・校区によって差が大きい。

→ご指摘のとおり、地域によって不便なところがあり、現状を再編する連携体制の整備を目指している。今後の検討課題にしたいと思っています。

○利用者増だけを求めるのか、赤字覚悟で少人数であっても交通弱者の利用を確保するのか。どのようにして公平公正に安心安全を確保しながら、将来の不

安を解消していくのか。

→利用者をつやす工夫、デマンド型の導入、また、タクシー会社への委託等、加東市の取り組み等を参考に各地域の充実を図っていきたいと考えています。

○公共交通は範囲が広く、どのような組み合わせがいいのか難しい。費用対効果も重要だが、利益を追求すると、地区や人口により差が出てくるように思う。交通弱者がより便利に利用できるようになっていければと思う。

○ひとつの視点として、デマンド内容から考えてはどうかと思う。「公共交通を充実させること」を第一義とせず、例えば①病院通いに困る②買い物が不自由などに対して個々の改善を試みるという考え方はどうか。同じ方向ではあるが改善策が異なってくる。要は「困っていることの改善」を積み上げれば、必ずしも広い大きな交通網が必要とも言えないのではないと思う。

○移動ストアの活用や、高齢運転者の安全運転のための自動車教習を強化してほしい。

#### 【市政に関する意見・要望・質問事項】

○鳥獣害防止柵の設置作業費を市や県の方で補助してくれるように議会から要望していただきたい。

○加西市史の在庫を活用するために、公民館等への寄付をしてはどうか。また、播磨国風土記のパンフレットはわずか3,000部と報道されていたが、市全体で盛り上げるためにも全戸配布してはどうか。

○報道された福井県鯖江市のオープンデータ制度について、加西市でもぜひ取り組んでいただきたい。

※詳細な内容については、議会ホームページをご覧ください。